

科目名 (科目番号)	医療統計学 (時間割参照)	教員名 横山 博子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	1
	曜日・時限等		時間割表参照		単位数	2	
	授業形態		講義	オフィスアワー			
授業概要	現代社会では、人々の意識や行動、様々な事象を数量的に把握・整理し、そして、適切にデータを読む力が求められている。本講義では、記述統計学を習得することを目標としてデータ処理の初歩から始め、統計学の基礎を学習する。						
目的・目標	目的:人間の生活と環境に関する情報の収集とデータの整理・分析ができるようにすること。 目標:人々の意識や栄養に関する課題を統計学的に分析できるようになる。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。						
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	授業概要の説明	到達目標:統計学の意味を理解する 学習内容:統計学とはどのような学問なのかを学習する				
	2	統計データの分類	到達目標:4つの尺度、統計データと変数と観測値の定義と表記法を理解する 学習内容:質的データと量的データの違いについて学習する				
	3	統計データの集計	到達目標:データの特性にそって適切にデータをまとめることができる 学習内容:質的データと量的データの集計方法について学習する				
	4	統計表のグラフ表現	到達目標:構成比グラフ、相対度数、度数分布、ヒストグラムの作成方法を理解する 学習内容:統計表のグラフ表現について学習する				
	5	代表値	到達目標:平均値と中央値、最頻値の定義、平均値の性質を理解する 学習内容:中心位置の統計量について学習する				
	6	散布度 ①	到達目標:範囲、四分位範囲、箱ひげ図について理解する 学習内容:散らばりの統計量について学習する				
	7	散布度 ②	到達目標:分散、標準偏差について理解する 学習内容:散らばりの統計量について学習する				
	8	前半のまとめ・中間試験	到達目標:前半までの学習内容の理解度を確認する 学習内容:前半の学習内容を整理する				
	9	正規分布	到達目標:チェビシェフの不等式、変動係数、標準化、偏差値について理解する 学習内容:正規分布の特徴と利用について学習する				
	10	2変数の関連性 ①	到達目標:クロス表を適切に作成できるようになる 学習内容:質的データの関連性				
	11	2変数の関連性 ②	到達目標:散布図、相関関係、相関係数、回帰直線を理解する 学習内容:量的データの関連性				
	12	2変数の関連性 ③	到達目標:相関係数の計算方法とその性質を理解する 学習内容:量的データの関連性				
	13	推測統計	到達目標:確率、仮説検定、点推定、区間推定の概要を理解する 学習内容:検定と推定の考え方を学習する				
	14	総合問題演習 ①	到達目標:学習内容全体について理解力をチェックする 学習内容:授業全体のまとめ				
15	総合問題演習 ②	到達目標:データの特性に沿った適切な分析ができる 学習内容:授業全体のまとめ					
成績評価の方法・基準	対面時:定期試験(70%)、中間テスト(30%) オンライン時:課題(70%)、中間テスト(30%)						
教科書	資料を配付します						
参考図書	統計学入門		東京大学教養学部統計学教室		東京大学出版会		
教員からのメッセージ	計算に電卓を使用して構いません。毎回知識を積み上げていく科目ですので、欠席すると分からなくなってしまうので注意してください。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						